

建設業における 3次元技術の活用と その展開

近年、3次元技術が大きく進歩し、建設業においてもその活用が大きく進んでいます。
今回のセミナーでは、3次元計測技術から得た点群データ等の活用について県内の状況、
今後の方向性や建設業界における利用状況について紹介します。

**参加費
無料**

**2022
12/2** **金**

時間

14:00～16:00

開場 13:30

会場

御前崎市文化会館 大研修室 (静岡県御前崎市白羽5404-1)

定員

30名

フォトンバレーセンターの紹介 (14:00～14:15)

講演 1

14:15～15:05

◆建設業における3次元技術の活用とその未来

静岡県が点群データで創る仮想県土「VIRTUAL SHIZUOKA」を構築した理由や利活用事例などを紹介しながら、今後の方向性について解説します。

静岡県 交通基盤部 政策管理局
建設政策課 未来まちづくり室

課長代理 **杉本 直也** 氏

講演 2

15:10～16:00

◆建設業における3次元データ活用、DX化の推進について

3次元計測機で得た情報について、建設現場での利用方法や工程改善についてどのように役立てていくか、実例を用いて解説します。

株式会社内田建設

専務取締役 **内田 翔** 氏

お申込み方法 ▶ WEBまたはFAX(裏面にご記入)にてお申し込みください。

WEB <https://www.hai.or.jp/pvc/event/221202seminar/> **FAX** **053-471-2113**

お問い合わせ先 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 フォトンバレーセンター
担当:伊熊 TEL:053-471-2111

申込み締切

2022

11/30 **水**

お申込みはこちら



主催



公益財団法人
浜松地域イノベーション推進機構
Hamamatsu Agency for Innovation

共催

御前崎市、御前崎市商工会

講演 1

静岡県 交通基盤部 政策管理局 建設政策課 未来まちづくり室

課長代理 **杉本 直也** 氏

- ・1994年に土木技師として静岡県入庁
- ・i-Construction、自動運転、スマートシティ関連業務を担当
- ・Code for Kakegawa所属、静岡大学情報学部(土木情報学研究所) 客員教授

講演 2

株式会社内田建設

専務取締役 **内田 翔** 氏

- ・国土交通省 中部地方整備局 ICTアドバイザー
- ・2021年 中部DX大賞受賞
- ・モバイルスキャン協会 副代表理事

▶新型コロナウイルス感染予防について

本セミナーは新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取り組みを実施した上で開催いたします。

- ・風邪のような症状のある方は、参加をご遠慮いただくようお願いします。
- ・マスクの持参と着用をお願いします。
- ・入退出の際には、手洗い、アルコール消毒をお願いします。
- ・参加者の変更があった場合は必ず受付等で申し出てください。
- ・マスクを着用されない方等については、参加をご遠慮いただきます。

▶ご参加にあたってのお願い

- ・セミナー終了後、主催者及び講師からアンケートを実施しますのでご協力をお願いします。
- ・緊急事態宣言等新型コロナウイルス感染状況により、オンライン配信とさせていただきます可能性がございますので、あらかじめご了承ください。
- ・上項によりオンライン開催となった場合には、申し込みの際に記載いただいたメールアドレスにセミナー視聴用の URL を送付いたしますので、必ずメールアドレスの記載をお願いします。
- ・応募多数の場合調整させていただく場合がございます。

▶参加申込み書

お申込み方法 ▶ WEBまたは FAX (下記にご記入) にてお申し込みください。

WEB <https://www.hai.or.jp/pvc/event/221202seminar/>

FAX **053-471-2113**

お問い合わせ先 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 フォトンバレーセンター
担当:伊熊 TEL:053-471-2111

申込み締切

2022
11/30 水

お申込みはこちら



会 社	企業・団体名			
	住 所			
	TEL		FAX	
参 加 者 ①	氏 名		所属部署・役職名	
	メールアドレス			
参 加 者 ②	氏 名		所属部署・役職名	
	メールアドレス			